

## 事務事業評価表（建設事業等）

評価対象年度	平成 26 年度
1次評価日（主幹等）	27年3月31日
2次評価日（課長等）	27年3月31日

1 事業名	岡谷湖畔公園整備事業			コード	153204	
2 担当部課	部等	建設水道部	課等	土木課	作成者	清水 英二
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち			
		政策	都市空間の充実	施策	公園の整備	
		予算科目	(予算なし)	業務委託	一部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	* 対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 (簡潔に)	諏訪湖畔を水と緑のシンボルゾーンとしての特性を生かし、憩いとやすらぎの場、健康づくりの場、スポーツ、文化の交流の場となるよう拠点性の高い公園として整備を行う。		
目的	対象者	市民	
	意図	諏訪湖畔の特性を生かし、健康づくり、スポーツ等の場となる拠点性の高い公園整備。	

5 事業の必要性	* 事業を計画した当時、この事業が必要になった状況・理由		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かけがえのない財産である諏訪湖と湖畔の水辺空間を維持しながら、有効に活用した「水と緑の公園」を整備することにより、岡谷市の魅力を高め、市民をはじめとし訪れた人々にとっても憩いとやすらぎ、健康づくり、スポーツ、文化、交流の場となる拠点形成を行う。</li> <li>・ 諏訪湖と湖畔地区の環境整備を推進することにより、散策やジョギング、マレットゴルフ等のスポーツ、各種イベントの開催が可能となり、さまざまな面での拠点性が高まる。</li> </ul>		

6 事業の全体計画	* 各年度の取組計画			
予定全体事業費	6,300,000,000	円	事業期間	H元年度からH20年度
24年度まで	整備実施なし。			
25年度	湖畔公園整備計画の再検討（諏訪湖ハイツ～下諏訪町境）			
26年度	湖畔公園整備計画の再検討（諏訪湖ハイツ～下諏訪町境）			
27年度以降	湖畔公園整備計画の再検討（諏訪湖ハイツ～下諏訪町境）都市計画決定区域の見直し。			

7 事業の実施内容	* 各年度の進捗状況		
24年度まで	整備面積12ha		
25年度	岡谷湖畔公園整備実施なし。		
26年度	岡谷湖畔公園整備実施なし。		
前年度の課題への対応	都市計画決定区域及び整備内容の見直し検討。		

## 8 コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	24年度まで(累計)	25年度	26年度	27年度(予算)
① 直接事業費	1,910,658,459	0	0	0
経常経費	0	0	0	0
臨時的経費	1,910,658,459	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
② 人件費		4,800,000	4,800,000	4,800,000
正規職員の人数(人)		0.60	0.60	0.60
③ 合計コスト(①+②)	1,910,658,459	4,800,000	4,800,000	4,800,000
前年度比			100.0%	100.0%
財源				
一般財源	782,993,459	4,800,000	4,800,000	4,800,000
内訳				
特定財源	1,127,665,000	0	0	0
* 特定財源の説明	国庫補助金、起債			

## ●事業の評価 (CHECK)

### 9 事業の進捗状況

区分	24年度まで(累計)	25年度	26年度	27年度(予算)
進捗率				
直接事業費の執行率	30.3%	30.3%	30.3%	
その他の進捗率				
* その他の進捗率の説明				

事業をとりまく環境変化	今まで	(これまでに生じた政治・経済・文化などの状況変化のうち、この事業に影響があったこと) 諏訪湖浚渫ヤードの公園整備について、県との協議により事業認可最終年度(平成20年度)の公園整備を実施したが、災害対応による事業費減に伴い暫定整備とした。 湖周において唯一残された整備区間。
	今後	(27年度以降に予測される政治・経済・文化などの状況変化のうち、この事業の進行・完了に影響すると思われること) 整備計画策定の推進及びこれに伴う都市計画決定区域の検討。

## ●改善の内容 (ACTION)

### 10 今後の課題と対応策

今後の課題	(環境変化を考慮して事業を進めていく上で、27年度以降に課題になること) 公園整備の事業化に向けての整備計画策定の推進及びこれに伴う都市計画決定区域の検討。
課題への対応策	(上記の課題をふまえて27年度に実施する、具体的な対応方法) 整備計画策定、事業化への工程及び都市計画決定区域の検討。

## ●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による27年度の優先度 *H25年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	-------------------------------------------	---